

大漁旗がたなびく、海の幸を味わうフェスティバル！ 第26回やくも大漁秋味まつり・ おとしべ海の幸 豪海フェスタ

山が色づく秋、鮭の遡上に合わせ八雲地域・落部地域で噴火湾の恵みを味わう、やくも大漁秋味まつり（開催：10月25日、主催：やくも大漁秋味まつり実行委員会）・おとしべ海の幸 豪海フェスタ（開催：11月7日、主催：落部漁業協同組合）が開催されました。

両会場では、自慢の鮭の山漬けやホタテ焼きの販売のほか女性部が作った海鮮鍋等が振る舞われ、来場者は温かい鍋に舌鼓を打ちました。また、大人気の鮭のつかみ取りでは、鮭が水面を叩きながら水しぶきをあげプールの中を逃げまわり、観客も一緒に水浸しになりながら「尻尾を持って！」と声援を送り、鮭つかみを一緒に楽しみました。豪海フェスタに札幌から参加した来場者は「朝5時に起きて来た。ホタテが安い浜鍋も美味しい。鮭のつかみ取りなんてめったに出来ないことで面白い」と話しました。



八雲の陸上が今、熱い！ 表彰、優勝おめでとうございます

- ◆文部科学大臣表彰(生涯スポーツ優良団体表彰)
八雲陸上スポーツ少年団
- ◆少年少女陸上競技指導者表彰 安藤百福記念章
川岸 謙 司さん
- ◆第46回ジュニアオリンピック全国大会
走り幅跳び、女子4×100mリレー優勝
石堂 陽 奈さん(八雲中学校1年)



11月15日、はびあ八雲にて、八雲陸上界で活躍する団体や個人の荣誉ある賞の表彰と優勝を祝い、八雲町陸上競技協会・八雲陸上スポーツ少年団父母会が主催で祝賀会が開催されました。陸上スポーツ少年団は、昭和48年創立以来40年以上の競技力の向上・青少年の健全育成の功績が認められ、指導者の川岸さんは、10年以上指導を行い、その指導力が評価され今回表彰されました。更に、石堂さんは同少年団を卒団し、ジュニアオリンピック競技大会の走り幅跳びと北海道チームの女子4×100mリレーで優勝しました。少年団代表指導者古村さんと川岸さんは「少年団では陸上を中学・高校でも続けて活躍出来る土台づくりと競技の楽しさを伝えていきたい」と語り、石堂さんは「練習を重ねていき、来年も全国優勝を目指したい」と意気込みを語りました。

『中古眼鏡回収箱』 を設置します



八雲ライオンズクラブでは、不要になった眼鏡を集めて、発展途上国で必要としている人々の為に役立てる活動をしています。発展途上国の人々にとって眼鏡は高価であり非常に手に入りにくい物です。本クラブでは、中古眼鏡回収箱を町内14か所に設置し発展途上国で眼鏡を必要とする人々に個々に調整し送れる様に寄付を行います。是非、ご協力をお願いします。

【期間】11月19日(木)

～12月20日(日)

【主な回収箱の設置場所】

八雲商工会、八雲町役場
(本庁舎、落部支所、熊石総合支所)など

【設置場所等問い合わせ先】

八雲ライオンズクラブ

(事務局)八雲商工会

☎ 0137-63-2525